

消費者教育用教材 ＝インターネットのトラブル＝

消費者教育として、「情報社会のルールや情報モラルの理解」を進めていくための参考資料として、子ども・若者の被害が多いインターネットのトラブル事例をまとめました。

①「無料オンラインゲームを使っていたら・・・」

スマホで無料オンラインゲームに夢中になってしまった。有料アイテムは、1つ数百円程度なので、あまり問題ではないはずだけど・・・。



通信料・有料サービス等々で思わぬ高額請求が届く！

●無料ゲームは「何をしても無料」ではない。無料の範囲内では、十分に遊べないようになっていくことが多く、結局有料サービスを使うことが増える。

②「ずっと行きたかったアイドルのコンサートチケットが・・・」

ネットオークションで、チケットを落札。どうしても行きたかったコンサートなので大喜び。



いつまで待ってもチケットは届かず！
出品者とも連絡が取れなくなってしまう！

●1回数百円程度の有料サービスでも現金支払いではないので金銭感覚がつかみにくく、結局高額になるケースが多い。

●悪質なネットオークション詐欺。トラブル対策ができるサイトであれば、サイト側に連絡。

●事前に、出品者の評判や取引実績を調査

③「突然、「登録ありがとうございます」・・・」

スマホで「無料」と書いてある広告があったので、暇だったから何気なくその画面を見ていたところ・・・。



突然「登録ありがとうございます。」という画面が表示されてしまった。

●落札できなかった人を狙う詐欺もあるので要注意！

●申し込み確認や訂正画面もなく、一度アクセスしただけで「登録完了⇒登録料請求」というのはワンクリック詐欺。

●サイトの問い合わせ先には連絡しない

●お金を要求されても、従う必要なし

④「身に覚えのない請求書、裁判所からの支払い督促・・・」

利用したことのないアダルトサイトの支払い請求書が届いた。知り合いに相談したら「利用していないのなら無視！」と教えてもらったので、その通りにしていたら・・・



裁判所から「少額訴訟」の「支払い督促」が届いてしまった。

●「無視」を逆手に取った訴訟制度の悪用。放っておくと、訴えた側（サイト側）の主張を認められたことになる。

●消費生活センター等に相談する



消費者センターに相談するといっても・・・

こんな危険もあるので要注意です。

消費者庁ホームページを模倣したウェブサイトにご注意ください

消費者庁ホームページを模倣したウェブサイトの存在が確認されています。
模倣サイトにアクセスするとコンピュータウイルスに感染するなどのおそれがありますので、ご注意ください。

消費者庁のホームページアドレス (URL) は、

「<http://www.caa.go.jp/△△△>」です。

「<http://www.caa.go.jp.000.org/△△△>」等ドメインが異なるものは、模倣したウェブサイトになります。

(△△△及び000は任意の文字列が入ります。)

(参考：<http://www.caa.go.jp/info/attention.html>)

困ったら、消費者ホットライン「188」(いやや!)に電話しましょう。

ちなみに、118は海上での事件・事故の緊急通報、189は児童相談所共通ダイヤルです。

ちなみに、次に示すようなサイトには注意が必要です。

「注意すべき!」と判断したポイントはどこでしょう? (消費者庁HPの情報をもとに作成)

<http://有名なお店を思わせる名前.com>

県安民全靴店

学生サソ必見



バスケットボールシューズ
(超人気モデル)

購入する

在庫あり
35,000円 → 5,250円
(85%OFF)

会社概要

県安民全靴店

住所：福井県

連絡先：◇◇▽@aabbc.com

■支払方法

銀行振り込み

■送料・配送

送料無料!翌日か三日届けます!

(参考：http://www.caa.go.jp/adjustments/internet_trouble/internet.html)

上記のサイトのポイント

- ・ URLが不自然
- ・ 字体に旧字体が混ざっている
- ・ ンとソの間違い
- ・ 詳細な住所が記載されていない
- ・ 連絡先がEメールだけ
- ・ 支払方法が銀行振り込みだけ
- ・ 不自然な日本語表現がある 等